



# 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



2023年8月10日

上場会社名 リスクモンスター株式会社  
コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部长 (氏名) 吉田 麻紀  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	877	2.3	51	60.6	52	59.3	24	70.4
2023年3月期第1四半期	898	7.1	131	2.9	128	13.8	84	14.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 187百万円 ( %) 2023年3月期第1四半期 94百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.33	
2023年3月期第1四半期	11.15	11.13

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	6,821	5,919	85.9	784.19
2023年3月期	6,677	5,845	86.7	774.13

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,860百万円 2023年3月期 5,787百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		14.75	14.75
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	4.1	610	7.9	610	10.4	390	8.2	51.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	7,636,922 株	2023年3月期	7,636,922 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	163,768 株	2023年3月期	160,368 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	7,476,442 株	2023年3月期1Q	7,539,934 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 7「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	8
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	10
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	10
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
3. 補足情報 .....	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行したことで経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復を続けているものの、物価の上昇や人手不足、海外経済の減速などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移しており、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、事業を取り巻く厳しい環境を踏まえ2021年度から2025年度までの長期ビジョン「RismonG-30」、その達成に向けたマイルストーンである2021年4月にスタートした3ヶ年計画「第7次中期経営計画（2021～2023年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・伊藤忠商事グループのGardia株式会社と提携し、債権保証サービスを拡大（5月）
- ・J-MOTTOサービスがIT導入補助金2023に認定（5月）
- ・12期連続の増配となる1株当たり14.75円の配当を実施（6月）
- ・J-MOTTOにおいて、株式会社エヌアイデイのサーバ運用監視サービス「MesoblueMSP」を提供開始（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
  - 「就職したい企業・業種ランキング」調査結果（4月）
  - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果（5月）
  - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
  - 「水運業」（4月）
  - 「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」（5月）
  - 「プラスチック製品製造業」（6月）

<連結業績について>

当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高 (千円)	898,424	100.0	877,517	100.0	97.7
営業利益 (千円)	131,133	14.6	51,678	5.9	39.4
経常利益 (千円)	128,646	14.3	52,417	6.0	40.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	84,059	9.4	24,911	2.8	29.6

	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計 (注)	13,952	13,864	△88

(注) 会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

（売上高）

BPOサービス事業、その他サービスが好調であったものの、法人会員向けビジネスの売上高が減少したこと等から、連結の売上高は877,517千円（前年同期比97.7%）となりました。

（利益）

BPOサービス事業の大型スポット案件が赤字となったこと、独自データベース及びサービスシステム増強のための投資を継続していること、サービス提供強化のための人件費等が増加したこと等により、営業利益は51,678千円（前年同期比39.4%）、経常利益は52,417千円（前年同期比40.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24,911千円（前年同期比29.6%）となりました。

（会員数合計）

会員数は13,864会員と微減しました。

<セグメント別の業績について>

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

当社グループのセグメントを、1. 法人会員向けビジネスと2. その他ビジネスに分類した場合の業績は、以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス事業、イ) ビジネスポータルサイト事業及び ウ) 教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
法人会員向けビジネス売上高合計（千円）	708,221	673,847	95.1
法人会員向けビジネス利益合計（千円）	157,902	117,980	74.7

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
法人会員向けビジネス会員数合計	13,515	13,420	△95

法人会員向けビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）	408,385	392,479	96.1
コンサルティングサービス（千円）	79,731	74,765	93.8
売上高合計（千円）	488,117	467,245	95.7
セグメント利益（千円）	79,855	50,651	63.4

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス（注）	7,060	7,290	230

（注）サービス相互提携を行う会員を含む

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は467,245千円（前年同期比95.7%）、セグメント利益は50,651千円（前年同期比63.4%）となりました。

入会数は予定を上回って推移しており、また、反社チェックヒートマップの利用が伸びているものの、前期に増加した退会会員分の売上高を補うまでには至らず、減収となりました。

セグメント利益は、売上高が減少したこと、独自データベースの充実を図るため企業情報取得の強化を継続しており、それに係る原価が増加していること、また、サービスシステム増強費用、サービス提供強化のための人件費等が増加したため前年同期を大きく下回りました。

イ) ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）について

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）	148,311	142,296	95.9
その他（千円）	8,664	8,876	102.5
売上高合計（千円）	156,976	151,173	96.3
セグメント利益（千円）	64,402	57,781	89.7

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト （グループウェアサービス等）（注）	3,128 (147,009)	3,102 (146,535)	△26 (△474)

（注）（ ）は外数でユーザー数

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）の売上高の合計は151,173千円（前年同期比96.3%）、セグメント利益は57,781千円（前年同期比89.7%）となりました。

ユーザー数の減少に伴い超過料が減少したこと等から、売上高は前年同期を下回りました。

セグメント利益につきましては、サービス増強費用の増加及び売上高の減少のため、前年同期を下回りました。

ウ) 教育関連事業について

教育関連の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
教育関連売上高合計（千円）	63,127	55,429	87.8
セグメント利益（千円）	13,644	9,547	70.0

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
教育関連	3,327	3,028	△299

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業の売上高は55,429千円（前年同期比87.8%）、セグメント利益は9,547千円（前年同期比70.0%）となりました。

前期の代理店のサービス提供終了に伴う従量制サービスの利用等の減少が影響し、売上高、セグメント利益ともに前年同期を下回りました。

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、エ) BPOサービス事業及び オ) その他サービスであります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、444会員となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計（千円）	275,632	311,009	112.8
その他ビジネス利益合計（千円）	15,699	711	4.5

その他ビジネスの各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

エ) BPOサービス事業について

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計（千円）	207,592	232,300	111.9
セグメント利益（千円）	14,607	1,736	11.9

当第1四半期連結累計期間のBPOサービス事業の売上高は232,300千円（前年同期比111.9%）、セグメント利益は1,736千円（前年同期比11.9%）となりました。

スポットの大型案件を受注したこと、与信管理サービス事業の独自データベース増強等グループのコスト削減に貢献する業務が増加したことから、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント利益は大型スポット案件が赤字となったため、前年同期を大きく下回りました。

オ) その他サービスについて

その他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計（千円）	68,039	78,709	115.7
セグメント損益（千円）（△は損失）	1,091	△1,024	—

当第1四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は78,709千円（前年同期比115.7%）、セグメント損失は1,024千円（前年同期はセグメント利益1,091千円）となりました。

グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）は、中国における信用調査レポート及びグループのコスト削減を担うオフショア開発が順調に推移し、売上高は前年同期を大きく上回りました。

セグメント損益につきましては、サービス提供拡充のための原価等が増加したため、損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

		前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額
	流動資産（千円）	2,575,945	2,437,737	△138,207
	固定資産（千円）	4,101,158	4,383,674	282,516
資産合計（千円）		6,677,103	6,821,411	144,308
	流動負債（千円）	527,343	533,250	5,907
	固定負債（千円）	304,226	368,230	64,004
負債合計（千円）		831,569	901,481	69,912
純資産（千円）		5,845,533	5,919,930	74,396
負債純資産合計（千円）		6,677,103	6,821,411	144,308

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ138,207千円減少し、2,437,737千円となりました。これは主に、税金や配当金の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ282,516千円増加し、4,383,674千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ144,308千円増加し、6,821,411千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ5,907千円増加し、533,250千円となりました。固定負債は64,004千円増加し、368,230千円となりました。これは主に、その他に含まれる繰延税金負債が増加したことによるものです。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ69,912千円増加し、901,481千円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末と比べ74,396千円増加し、5,919,930千円となりました。また、自己資本比率は85.9%となりました。



（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に対する進捗状況といたしましては、売上高はほぼ予定通り推移しているものの、BPOサービス事業の大型スポット案件が赤字となったこと、サービスや独自データベース拡充・増強の投資を継続していること等から、第1四半期の利益としては低調に推移いたしました。

与信管理サービス事業の新規の入会数は予定を上回って増加していることから、さらなる会員数の増加やサービスの浸透度を深め利用促進に力を入れてまいります。また、サービスと独自データベースの拡充・増強も継続してまいります。

ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）につきましては、前連結会計年度末にグループウェアサービスのバージョンアップが完了しました。引き続き、既存顧客の利用料の増加のための施策の実行、スマホアプリの改善など会員の利便性と利用促進のための投資を実行することで、会員数と利用料の増加につなげてまいります。

教育関連事業につきましては、コンテンツを増強することで、お客様の社員教育やリスクリングのツールとして貢献してまいります。

BPOサービス事業につきましては、足元の状況は堅調に推移しており、赤字案件を穴埋めして、引き続き独自データベースの増強、メンテナンス等グループのコスト削減に貢献してまいります。

これらを踏まえ、通期の業績見通しといたしましては、売上高3,900百万円（前連結会計年度比104.1%）、営業利益610百万円（前連結会計年度比107.9%）、経常利益610百万円（前連結会計年度比110.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益390百万円（前連結会計年度比108.2%）と予想を据え置いております。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、市場環境の変化や業績の推移等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2024年3月期予想	3,900	610	610	390
2023年3月期実績	3,744	565	552	360
前連結会計年度比（%）	104.1	107.9	110.4	108.2

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,004,666	1,841,718
受取手形、売掛金及び契約資産	463,961	447,392
原材料及び貯蔵品	13,226	11,936
その他	94,752	150,765
貸倒引当金	△662	△14,075
流動資産合計	2,575,945	2,437,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	585,223	584,499
減価償却累計額	△181,306	△185,087
建物及び構築物（純額）	403,916	399,411
工具、器具及び備品	375,015	370,346
減価償却累計額	△311,409	△303,595
工具、器具及び備品（純額）	63,606	66,751
土地	568,352	568,352
リース資産	16,389	16,389
減価償却累計額	△2,815	△3,595
リース資産（純額）	13,574	12,794
建設仮勘定	4,883	—
有形固定資産合計	1,054,333	1,047,310
無形固定資産		
のれん	46,862	45,483
ソフトウェア	1,120,804	1,141,986
その他	589,626	644,480
無形固定資産合計	1,757,293	1,831,950
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192,916	1,417,516
その他	97,297	87,579
貸倒引当金	△682	△682
投資その他の資産合計	1,289,531	1,504,413
固定資産合計	4,101,158	4,383,674
資産合計	6,677,103	6,821,411

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	216,299	258,722
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	121,381	21,895
賞与引当金	2,919	1,633
その他	126,583	190,838
流動負債合計	527,343	533,250
固定負債		
長期借入金	35,160	27,620
退職給付に係る負債	29,266	30,623
その他の引当金	18,742	17,475
その他	221,057	292,511
固定負債合計	304,226	368,230
負債合計	831,569	901,481
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,188,168	1,188,168
資本剰余金	828,493	828,493
利益剰余金	3,306,001	3,220,634
自己株式	△110,918	△114,169
株主資本合計	5,211,745	5,123,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	555,569	714,675
為替換算調整勘定	20,544	22,564
その他の包括利益累計額合計	576,114	737,240
新株予約権	286	286
非支配株主持分	57,388	59,276
純資産合計	5,845,533	5,919,930
負債純資産合計	6,677,103	6,821,411

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
売上高	898,424	877,517
売上原価	418,405	448,822
売上総利益	480,018	428,694
販売費及び一般管理費	348,884	377,016
営業利益	131,133	51,678
営業外収益		
受取利息	21	22
受取配当金	7,658	9,438
その他	600	783
営業外収益合計	8,281	10,244
営業外費用		
支払利息	409	326
投資事業組合運用損	1,372	3,935
為替差損	2,273	1,399
コミットメントフィー	698	698
支払手数料	6,014	1,640
その他	0	1,505
営業外費用合計	10,768	9,506
経常利益	128,646	52,417
特別損失		
投資有価証券売却損	2,621	—
固定資産除却損	—	166
特別損失合計	2,621	166
税金等調整前四半期純利益	126,025	52,250
法人税、住民税及び事業税	29,673	18,564
法人税等調整額	12,763	7,123
法人税等合計	42,436	25,687
四半期純利益	83,588	26,562
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△471	1,651
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,059	24,911

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	83,588	26,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△181,839	159,343
為替換算調整勘定	3,535	2,019
その他の包括利益合計	△178,304	161,363
四半期包括利益	△94,716	187,925
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,140	186,037
非支配株主に係る四半期包括利益	423	1,888

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前題に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイ ト（グルー プウェアサ ービス等）	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	407,345	147,709	—	—	555,054	—	555,054	—	555,054
コンサルティング サービス	78,426	—	—	—	78,426	—	78,426	—	78,426
その他	—	8,604	61,693	176,122	246,421	18,521	264,942	—	264,942
顧客との契約から生じ る収益	485,772	156,314	61,693	176,122	879,902	18,521	898,424	—	898,424
外部顧客への売上高	485,772	156,314	61,693	176,122	879,902	18,521	898,424	—	898,424
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,345	662	1,433	31,470	35,911	49,518	85,429	△85,429	—
計	488,117	156,976	63,127	207,592	915,814	68,039	983,854	△85,429	898,424
セグメント利益	79,855	64,402	13,644	14,607	172,509	1,091	173,601	△42,467	131,133

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	法人会員向けビジネス			BPO サービス	計				
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイ ト（グルー プウェアサ ービス等）	教育関連						
売上高									
ASP・クラウド サービス	391,454	141,363	—	—	532,818	—	532,818	—	532,818
コンサルティング サービス	74,455	—	—	—	74,455	—	74,455	—	74,455
その他	—	8,816	53,968	184,760	247,545	22,698	270,243	—	270,243
顧客との契約から生じ る収益	465,910	150,180	53,968	184,760	854,819	22,698	877,517	—	877,517
外部顧客への売上高	465,910	150,180	53,968	184,760	854,819	22,698	877,517	—	877,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,334	992	1,460	47,540	51,328	56,011	107,339	△107,339	—
計	467,245	151,173	55,429	232,300	906,147	78,709	984,857	△107,339	877,517
セグメント利益又は損失 (△)	50,651	57,781	9,547	1,736	119,717	△1,024	118,692	△67,014	51,678

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	167,028	179,344
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△160,361	△227,447
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△114,922	△116,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	1,594
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△108,180	△162,947
現金及び現金同等物の期首残高	2,052,227	1,903,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,944,020	1,740,467

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 126,025 減価償却費 122,312 未払金の減少額 △72,640 法人税等の支払額 △68,320 ※2 無形固定資産の取得による支出 △190,104 投資有価証券の売却による収入 47,424 ※3 配当金の支払額 △106,551	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 52,250 減価償却費 149,517 株式報酬費用 11,914 売上債権の減少額 16,628 未払金の増加額 53,322 法人税等の支払額 △109,238 ※2 無形固定資産の取得による支出 △220,270 ※3 配当金の支払額 △107,283